

令和 2 年 8 月 6 日

案

長岡市長 磯田 達伸 様

寺泊地域委員会 委員長 河 合 潤 一

寺泊地域におけるデマンドタクシー実証実験の実施について（要望）

平素、市政発展のためご尽力いただいておりますことに深く感謝申し上げます。寺泊地域委員会では、地域住民から要望の強い生活交通確保対策について、平成 27 年度から検討を重ねてきました。

平成 28 年度には、公共交通空白地域の 65 歳以上を対象としたアンケート調査を行ったほか、これまで様々な取り組みを検討しましたが、運行主体となる N P O の設立が難しい等の理由から、課題解決には至っておりません。

こうした状況を踏まえ、改めて協議をした結果、まずは、他の地域で実施しているデマンドタクシー実証実験を寺泊地域でも実施し、その結果を検証したうえで当地域に合った生活交通対策を検討すべきという意見になりました。

幸いにも当地域には地元タクシー会社やバス会社があることから、地域資源として恵まれております。

隣の和島地域では、デマンドタクシーの導入へ向け、国の補助金が受けられる利用数などを目標に、デマンドタクシー実証実験が開始されるともお聞きしております。

当地域においても同様の取り組みが実現できれば、懸案事項であった地域住民による N P O の設立の必要もなく、生活交通の課題解決へ向けた前進が図れます。

以上のことから、令和 3 年度に寺泊地域におけるデマンドタクシーの実証実験を実施くださるよう、地域住民を代表し要望いたします。なお、地域といたしましても、実証実験へ向けて、生活交通検討会を設置していきたいとも考えておりますので、その際は、実施に向けたタクシー会社など関係機関への協力要請など事前準備や手続き等について、ご配慮賜りますようお願い申し上げます。